

文部科学省委託事業 学校&みんなのESDプロジェクト
異文化理解のためのパネルディスカッション ～外国から見たニッポン～

- 1 目的 日本の高校生にとって身近な隣人であるアジア圏の国々から留学生を招き、互いの国の生活・文化・教育についての情報を提供しあうことで、一地球人として、より深い人間理解とグローバルな視野を持てるようになることを目指す。
- 2 日時 平成23年1月20日（木）総合学習の時間（14：25～15：25）
参加希望者による交流会（15：40～16：40）
- 3 対象 市川西高校第1・2学年生徒316名（男134・女182）、メロス言語学院生（約40名）
- 4 講師 ジギャン・クマル・タパ 氏（ネパール出身・横浜国立大学院生）
- 5 次第 あいさつ・諸注意（教頭）・・・14：25～14：30
タパ氏講義（P・P使用）・・・14：30～14：45
代表者ディスカッション・・・14：45～15：20
まとめと講評（タパ氏）・・・15：20～15：25
希望者交流会（図書室）・・・15：40～16：40

6 質問内容

西高生徒→留学生

- ・なぜ日本を留学先にしたのですか？
- ・日本人にどんな印象を持っていますか？
（留学する前と今では印象が変わりましたか？）
- ・日本とあなたの国の大きな違いは何ですか？
- ・日本のものであなたの国で流行っているものはありますか？
- ・日本の文化でこれはわからない、または疑問に思うことはありますか？

留学生→西高生徒

- ・先生と話す時、どうして普通形（つまりタメぐち）で話すのですか？
- ・寒くても、どうして短いスカートををはいていますか？
- ・どの国に留学してみたいですか。海外に興味はありますか？
- ・親とはどのくらい話しますか？
- ・高校生であることのメリット、デメリットはなんですか？



【双方の代表が約1時間ほど熱心な議論を展開しました】



【ジギャン氏の司会進行は日本人顔負け。お見事でした】



【放課後の交流会は会場に入りきらないほど盛況でした】



【見送りの生徒も一緒に記念写真におさまりました】